

生活に身近な水路整備 事業(第5期)計画書

～安心・安全な生活環境を創出するため～
遠野市環境整備部建設課
令和4年3月22日

生活に身近な水路整備事業の目的及び経過について

- 事業の目的 市民に身近で必要不可欠な生活基盤である水路整備が遅れており、その整備を図り、市民に安心安全な地域社会を提供する。

●事業の経過

【1期】平成15年度 生活に身近な水路整備計画(前期計画 H16～H21 計画期間5年間)策定

【1期統合】平成19年1月 生活に身近な快適環境整備計画(計画期間 H18～H27 10ヵ年 事業費46.1億円)を策定

(1) 市内12地区に市道、水路、公園、住宅、上下水道、防火水槽などの公共構築物を一体的に整備する。

(2) 本計画前期計画(H18～H21) と生活に身近な水路整備事業計画(前期計画 H16～H21)を合体

- ▶ 事業実績(成果) 水路約7,500m、水門4基、防火水槽2基を整備

【2期】平成23年2月 第2期計画 (計画期間H23～H25 3ヵ年 事業費7.55百万円)を策定

(1) 整備の基本方針 東北横断道釜石秋田線整備に伴う山地雨水排水の流末処理として用排水路の整備

- ▶ 事業実績(成果) 水路4,600mのうち1,520mを整備

【3期】平成25年11月 第3期計画 (計画期間H26～H28 3ヵ年 事業費1.32億円)を策定

(1) 第2期計画の整備方針に、農地と住宅の混在化の水路整備、ゲリラ豪雨による被災地区水路整備、身近な道づくりと一体化して老朽化した水路を加えて整備する。

- ▶ 事業実績(成果) 水路2,665mのうち745m(うちH28線325m)を整備

未達成理由: 東北横断道の流末排水路実施計画が不透明で調整に時間を要していること。

【4期】平成29年2月 第4期計画 (計画期間H29～R3 5ヵ年 事業費9.3百万円)を策定

(1) 第3期計画残路線を整備する。「美しい清流整備事業」を統合。

- ▶ 事業実績(成果) 水路2,120mのうち1,170mを整備

生活に身近な水路整備事業(第5期)の概要

○ 今期計画は第4期計画の残路線を引き続き5年間で行う。

(1) 東北横断自動車道釜石秋田線の排水流末部分の整備を行う。

- ・ 綾織町向地区

(2) 住宅と農地が混在化している地域の水路整備を図る。

農地(水田)への用水路が受益面積減少により、維持管理が不可能となっており、生活排水が流れ込んだり老朽化が進行している。

- ・ 早瀬町地区

(3) 住宅と山間部からの沢が近接している地域の水路整備を図る。

里山集落では、上流山間部からの流出土砂により水路閉塞が生じたり、豪雨時は沢水が宅地や農地へ流入し被害が出ている。山間部からの狭小断面水路等を大断面水路などに布設替えし、被害軽減を図る。

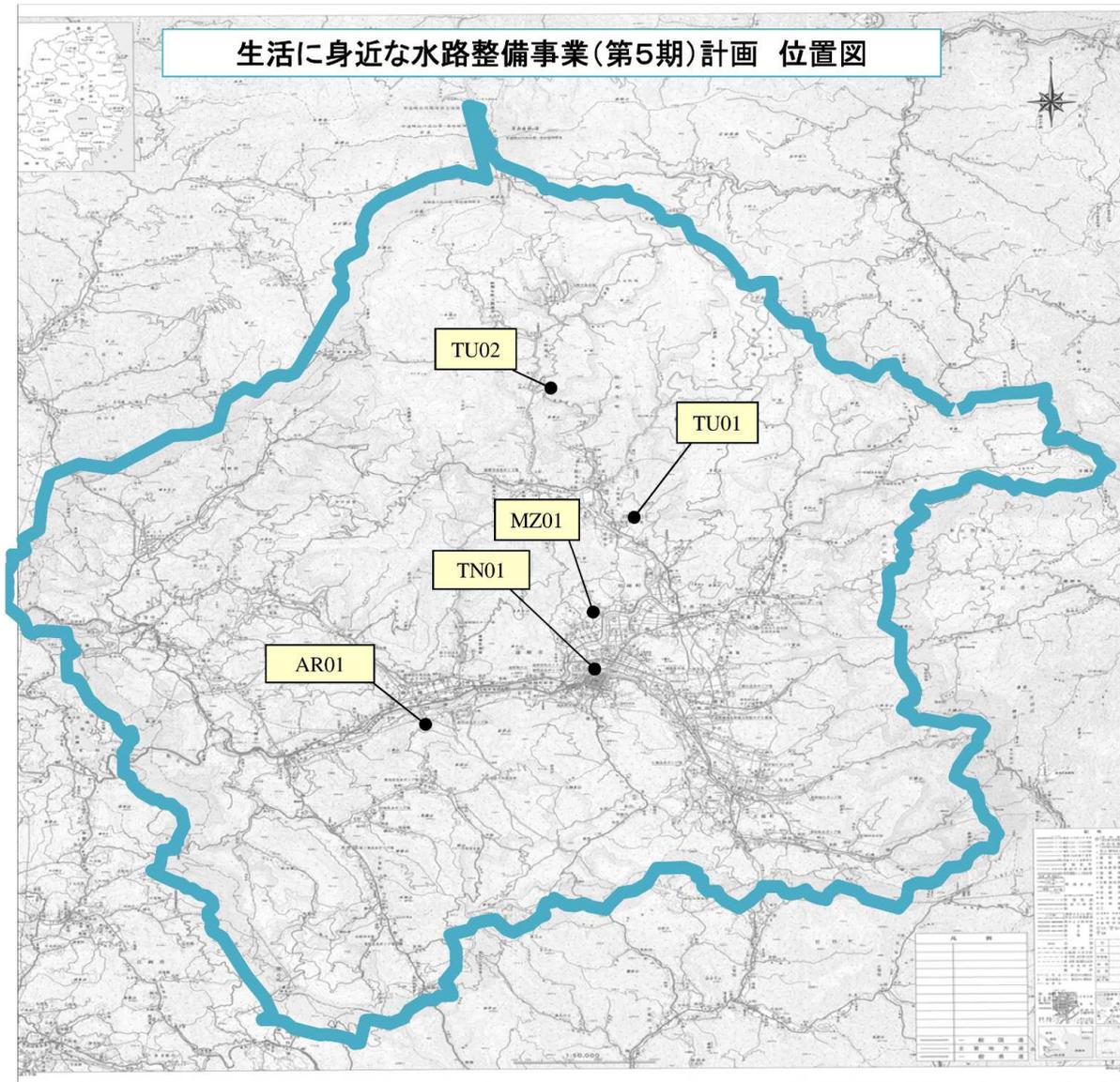
- ・ 附馬牛町向小出、小倉地区、松崎町元八幡地区

事業計画

- 計画期間 令和4年度から令和8年度まで 5年間
- 事業費 64百万円
- 財 源 一般事業債(河川等)42百万円、一般財源22百万円
- 事業内容 計画延長 1,135m 整備路線数 5箇所

単位:千円、m

	事業費	延長	施工場所
令和4年度	18,000	75	早瀬町、松崎町元八幡
令和5年度	8,000	60	早瀬町、松崎町元八幡
令和6年度	8,000	70	早瀬町、松崎町元八幡
令和7年度	8,000	70	早瀬町、松崎町元八幡
令和8年度	22,000	860	早瀬町、綾織町向、附馬牛町小倉・向小出地区、松崎町元八幡
合 計	64,000	1,135	



符号	路線名	計画延長(m)
TN01	早瀬3水路	150
AR01	向水路	230
TU01	小倉水路	175
TU02	向小出水路	220
MZ01	元八幡水路	360
	5路線	1,135